

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第36週(9月4日～9月10日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	0	0.00	0.00		12	ヘルパンギーナ	27	0.38	0.73	⇨
2	RSウイルス感染症	14	0.19	-	↑	13	麻疹 2	0	0.00	0.04	
3	咽頭結膜熱	50	0.69	0.61	⇨	14	流行性耳下腺炎	39	0.54	0.98	⇨
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38	0.53	0.40	⇨	15	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.03	
5	感染性胃腸炎	291	4.04	2.71	⇨	16	流行性角結膜炎	24	1.26	1.85	⇨
6	水痘	31	0.43	0.52	⇨	17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	手足口病	15	0.21	1.01	⇨	18	無菌性髄膜炎	1	0.05	0.16	
8	伝染性紅斑	16	0.22	0.15	↓	19	マイコプラズマ肺炎	8	0.38	0.19	
9	突発性発しん	46	0.64	0.88	⇨	20	クラミジア肺炎 3	0	0.00	0.00	
10	百日咳	2	0.03	0.02		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.00							

RSウイルス感染症 急増(4件 14件)

「過去5年間の同時期平均(定点あたり)報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。

- 1 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 2 成人麻疹を除く。
- 3 オウム病を除く。

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	⇨	⇨
↓	↘	⇩	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

- | | |
|-----------|-----------------|
| 一類感染症 | 発生なし |
| 二類感染症 | 発生なし |
| 三類感染症 | 腸管出血性大腸菌感染症 5件 |
| 四類感染症 | レジオネラ症 2件 |
| 五類感染症(全数) | 破傷風 1件, 急性脳炎 2件 |